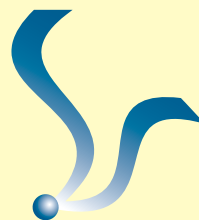


The Shimonoseki City University Public Relations

# 下関市立大学広報

vol. 100



海峡の英知。未来へ そして世界へ。

公立大学法人

## 下関市立大学

Shimonoseki City University

2023年7月1日 第100号

発行：下関市立大学広報ブランド戦略課

〒751-8510 下関市大学町2-1-1

TEL.083-252-0288

FAX.083-252-8099

<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>



学生の自由度を  
最大限尊重し、  
自由に開かれた学府を  
目指していきます。

学長  
韓 昌完

1988年5月に第1号を発刊して以来、36年。「下関市立大学広報」も今号で100号を迎えました。その間本学は経済学部の単科大学として歩んできましたが、2024年4月にデータサイエンス学部(仮称・認可申請中)を、2025年4月には看護学部(仮称・設置構想中)を新設し、総合大学として大きく変わろうとしています。もともと全国約300の高校から入学者を迎え、多様な学生が在籍している本学。「学生の多様性」は本学の特長のひとつでもあります。今後、理系の学生も増えることで、多様性は一層加速するでしょう。

私はこれからの大学のキーワードは「ダイバーシティ(多様性)」だと思っています。多様性は自由に開かれた空間でこそ担保されます。科学に基づいた自由に学際的な学府、学生が自由に科目を選び、自由に学んでチャンスを手にする、そしてチャレンジできる風土を作りたいと思っています。そのために、まず取り組んだのがカリキュラム改革です。リベラルアーツとして「人権」「多様性と障害理解」「異文化交流」に加え、「ダイバーシティ」「多文化共生」を新たに盛り込み、制約

なく自由に学べるようにしました。また日本中から集まる学生に、より地域を理解してもらえるよう「下関学」を設けました。

学生の自由度を最大限尊重し、市大といえば「多様性」「自由」をイメージしてもらえるようにしていきたいと願っています。



データサイエンス学部(仮称・設置認可申請中) 新校舎完成予想図



看護学部(仮称・設置構想中) 新校舎完成予想図



# 第62回 下関市立大学 入学式開催 (2023年4月4日)

新型コロナウイルスの影響を受けた高校生活で残った後悔を希望に変えて  
様々なことに積極的に挑戦していきたい!

経済学科1年

内田 竜也

(山口県立小野田高等学校出身)

4月4日に行われた第62回入学式で、新入生代表挨拶を務めさせていただきました。新型コロナウイルス感染症の終息の目処が立たない中、厳粛かつ盛大な入学式を挙げていただきましたことを大変ありがたく思います。またこのような大きな舞台上で新入生代表挨拶という貴重な機会をいただけたことに誠に感謝しています。



高校での3年間、私たちは新型コロナウイルスの影響を受け、あらゆる学校行事の中止など様々な制限のある生活を強いられました。しかし、その経験があったからこそ仲間の大切さや、仲間と過ごす時間の尊さについて再認識できました。そのような私たちを取り囲む環境も次第に変化し、5月には新型コロナウイルスも5類感染症へと移行しました。高校生活で残った後悔もここに



仲間と創り上げる  
これからの希望に  
変え、様々なことに  
挑戦していきます。

私は大学4年間で経済学の豊富な知識を身につけ、資格獲得を目指すことはもちろん、学校



行事にも積極的に参加していきたいと考えています。将来、山口県内での就職を考えているため、山口県産業の弱点や課題点についてしっかりと分析し、幅広い視野を持つことができるよう勉学に励みます。また積極的に地域ボランティアに参加し、地域の方々との交流を深めることで自身のコミュニケーション能力や課題についての欠点を目向ける洞察力、適応力を培っていきたくたいです。これらのことを抱負とし、大学生活を有意義なものにしていきます。



最後になりますが教職員の皆様、保護者の皆様、これからの  
ご指導、ご支援のほどを心からお願い申し上げます。ここ下関  
市立大学で学べることへの感謝の気持ちを忘れず、夢や目標に  
向かって日々努力することを誓います。

## 2023年度入試実施状況

		入試種別	定員	志願者	受験者	合格者	実質倍率	入学者	
経済学科	学校推薦型選抜	全国推薦	28	84	84	36	2.3	36	
		地域推薦	A	29	41	41	29	1.4	29
	B								
	一般選抜	前期日程	A	28	62	57	39	1.5	33
			B	28	82	78	45	1.7	26
		公立大学中期日程		78	810	435	224	1.9	87
		社会人		2	0	-	-	-	0
	帰国子女		2	0	-	-	-	0	
	外国人留学生選抜		(若干名)	8	8	4	2.0	0	
	第3年次編入学		8	17	11	8	1.4	7	
国際商学科	学校推薦型選抜	全国推薦	28	68	67	33	2.0	33	
		地域推薦	A	29	37	37	31	1.2	31
	B								
	一般選抜	前期日程	A	28	124	119	40	3.0	31
			B	28	154	140	42	3.3	29
		公立大学中期日程		78	1,096	460	210	2.2	77
		社会人		2	0	-	-	-	0
	帰国子女		2	0	-	-	-	0	
	外国人留学生選抜		(若干名)	21	21	12	1.8	4	
	第3年次編入学		8	19	16	8	2.0	8	
公共マネジメント学科	学校推薦型選抜	全国推薦	8	28	28	14	2.0	14	
		地域推薦	A	8	12	12	8	1.5	8
	B								
	一般選抜	前期日程	A	9	38	33	13	2.5	11
			B	9	24	21	14	1.5	12
		公立大学中期日程		24	225	112	46	2.4	11
		社会人		1	0	-	-	-	0
	帰国子女		1	0	-	-	-	0	
	外国人留学生選抜		(若干名)	3	3	2	1.5	1	
	第3年次編入学		4	11	8	4	2.0	3	

※ 学校推薦型選抜・一般選抜前期日程の志願者数は第1志望学科のみ計上しています。  
 ※ 学校推薦型選抜・一般選抜前期日程の合格者数には第2・第3志望学科合格者を含みます。

## 2023年度合格者出身校

北海道	クラーク記念国際、札幌稲雲	広島県	安芸府中、安芸南、五日市、尾道北、尾道東、海田、賀茂、祇園北、銀河学院、近畿大学附属広島(東広島校)、近畿大学附属広島(福山校)、呉三津田、呉宮原、高陽、西条農業、修道、如水館、大門、武田、忠海、沼田、廿日市、広島、広島(中等教育)、広島井口、広島観音、広島国際学院、広島国泰寺、広島修道大学ひろしま協創、広島城北、広島女学院、広島皆実、福山、福山葦陽、福山誠之館、福山明王台、府中、舟入、三原、三次、安田女子、安古市
岩手県	岩泉	山口県	厚狭、宇部、宇部鴻城、宇部商業、宇部中央、宇部フロンティア大学附属香川、大津緑洋、小野田、下松、下関(中等教育)、下関北、下関工科、下関商業、下関西、下関双葉、下関南、新南陽、田部、長府、徳山、豊浦、中村女子、萩、早鞆、光、防府、防府商工、山口、山口中央、山口農業、立修館高等専修
秋田県	大館鳳鳴	徳島県	海部、城ノ内、徳島北、富岡西、富岡東、脇町
福島県	磐城桜が丘	香川県	大手前高松、大手前丸亀、観音寺第一、坂出、三本松、小豆島中央、高松、高松第一、高松西、高松南、丸亀
茨城県	常磐大学	愛媛県	今治北、今治西、宇和島東、西条、済美、東温、新田、新田青雲、松山北、松山商業、松山南
栃木県	小山、鹿沼東	高知県	岡豊、高知追手前、高知学芸
埼玉県	松山	福岡県	育徳館、糸島、沖学園、香椎、春日、香住丘、嘉穂、輝翔館(中等教育)、北九州、北九州市立、九州国際大学付属、九州産業大学付属九州、九州産業大学付属九州産業、近畿大学附属福岡、毅手、久留米、古賀竟成館、小倉商業、小倉西、小倉東、小倉南、自由ヶ丘、修猷館、新宮、須恵、筑紫、筑紫台、筑紫中央、筑前、筑陽学園、伝習館、東筑、戸畑、中間、中村学園女子、博多青松、ひびき、福岡工業大学附属城東、福岡、北筑、京都、宗像、門司学園、八幡、八幡中央、八幡南、山門、八女学院
東京都	小松川	佐賀県	伊万里、小城、唐津西、唐津東、佐賀北、佐賀西、武雄、致遠館、三養基、龍谷、早稲田佐賀
富山県	高岡第一、砺波、富山南	長崎県	諫早、大村、川棚、佐世保北、佐世保西、佐世保南、清峰、西陵、鎮西学院、長崎北、長崎西、長崎東、長崎北陽台、長崎南
石川県	金沢桜丘、金沢錦丘、星稜、日本航空高等学校石川、羽咋、輪島	熊本県	天草、熊本、熊本学園大学付属、熊本北、第一、第二、必由館
福井県	大野、武生、若狹	大分県	宇佐、臼杵、大分、大分上野丘、大分雄城台、大分東明、大分西、大分豊府、大分舞鶴、杵築、玖珠美山、佐伯鶴城、高田、藤蔭、中津北、中津南、日田、別府翔青、三重総合
山梨県	笛吹	宮崎県	小林、高鍋、延岡、都城泉ヶ丘、都城商業、宮崎大宮、宮崎学園、宮崎北、宮崎第一、宮崎西、宮崎日本大学
長野県	小諸	鹿児島県	伊集院、出水、出水中央、鹿児島玉龍、鹿児島中央、加治木、加世田、鹿屋、甲南、樟南、松陽、川内、武岡台、屋久島、屋久島おおぞら
岐阜県	鷺谷、大垣南、加納、中津、長良、益田清風	沖縄県	浦添、球陽、向陽、首里、那覇、普天間、宮古
静岡県	加藤学園暁秀、常葉大学附属橘、焼津中央		
愛知県	愛知教育大学附属、愛知啓成、愛知産業大学三河、安城、一宮興徳、一宮南、栄徳、大府、春日井、五条、小牧、小牧南、津島東、豊田西、豊田南、豊橋南		
三重県	宇治山田、川越、神戸、桑名西、津、津西、三重、四日市中央工業		
滋賀県	河瀬、水口東、八日市		
京都府	京都成章、京都橘、塔南、西舞鶴、東山、峰山、紫野、山城		
大阪府	生野、大阪偕星学園、大阪学芸、大阪教育大学附属平野、大阪青凌、大阪桐蔭、大谷、開明、興國、常翔学園、清教学園、清風、浪速、初芝富田林、PL学園、箕面自由学園		
兵庫県	相生、明石、明石北、明石城西、尼崎(市立)、淡路三原、小野、柏原、加古川西、加古川東、香住、川西緑台、近畿大学附属豊岡、甲南、甲南女子、神戸星城、神戸野田、三田祥雲館、須磨学園、龍野、長田、西宮(市立)、西宮(県立)、西脇、白陵、姫路、姫路飾西、姫路西、姫路東、兵庫県立大学附属、北条、北摂三田、御影、三木、山崎、夢野台、八鹿		
奈良県	育英西、智辯学園奈良カレッジ高等部、法隆寺国際		
和歌山県	開智、海南、向陽、田辺、智辯学園和歌山、和歌山信愛		
鳥取県	倉吉西、倉吉東、鳥取西、鳥取東、八頭、米子東		
島根県	出雲、出雲西、大田、大社、浜田、松江北、松江東、松江南		
岡山県	井原、岡山朝日、岡山一宮、岡山学芸館、岡山県美術、岡山城東、岡山操山、岡山白陵、岡山芳泉、岡山龍谷、笠岡、倉敷、倉敷古城池、倉敷南、西大寺、山陽学園、就実、瀬戸、総社南、玉島(県立)、玉野光南、津山、津山東、新見		

# ボクらの留学

Our study abroad symposium

## 座談会

### ○後列左から

中坪 幹茅哉(なかつぼ みきちか)さん  
(2021年度 韓国・釜山外国語大学校へ留学)

金 愍成(キム ミンソン)さん  
(2023年度 韓国・木浦大学校から留学)

高吉 芹香(たかよし せりか)さん  
(2022年度 カナダ・アルゴマ大学へ留学)

### ○前列左から

村上 広大(むらかみ こうだい)さん  
(2021年度 豪州・グリフィス大学へ留学)

鄭 載憲(ジョン ジェホン)さん  
(2022年度 韓国・東義大学校から留学)

MASSOW Momo Sophie(マッソー モモ ソフィー)さん  
(2022年度 ドイツ・ルートヴィヒスハーフェン経済大学から留学)



本日は、皆さんが留学体験を通じて得たことや感じたことなど、ご自由にお話ください。これから留学をしたいと考えている方々にとって、きっと参考になると思います。どうぞよろしくお祈いします。(以下、敬称略)

### Q. 留学をしようと思ったきっかけは?

高吉: 実は中学生の頃から航空管制官になるのが私の夢です。その夢を実現するためには英語力が必須で、しかもきれいな英語を身につける必要があると思い、カナダを留学先を選びました。でも、実際にカナダに行くと、いろんな人がいて、いろんなアクセントや訛りがありましたし、自分の英語にも訛りがあることに気づきました。

鄭: 私は自分の日本語がどこまで通じるか知り

たくて、留学を決めました。もともと初詣など伝統的な日本の文化が好きで、そこから日本語を勉強し始めました。自分の日本語は通じる部分もあるけど、まだまだだと思っています。

中坪: 僕の場合は、他の方々みたいに立派な理由ではないですけど、新型コロナウイルスの影響でオンライン授業になり、行動が制限される中、このまま時間を無駄にしたいかと思ったのがきっかけですね。たまたま目にした留学を1か月ぐらいで決めました。韓国は反日文化があるイメージを持っていましたが、全然そんなことはなく、釜山の人は温かみがあってとても親切にしてくれました。行く前と全く印象が変わりました。

### Q. 実際に留学してどうでしたか?

村上: すごく大変でした。自分は英語力に自信を持って行ったのですが、毎日がトライ&エラーな感じでしたね。ネイティブの話すスピードはとて早く、グループワークでついていけなくて大変な時もありました。もともと、自分はスピーキングが苦手だったので、留学前はスピーキングを重点的に勉強しましたが、留学してからは、リスニングをもっと勉強しておけばよかったと思いました。ネイティブの会話がわかるようになれば「こんなフレーズを使うんだ」とか、「このシュチュエーションでこの単語を使えばいいんだ」というのがわかるようになります。そうすると、次の会話の時に自分でも使ってみようと思います。リスニングを

しっかりやっていけば、スピーキングは後からついて来ると思いますね。



高吉: 私はIELTSの勉強しかしていない状態でカナダに行きましたが、最初はリスニングもスピーキングも全くできなかったです。なので、カナダに行って最初にしたのは単語の知識を身につけることからでした。試験の単語は難しいものが多かったけど、日常で使う単語はとても簡単な単語ばかりなので、その知識がないと聞きとれないんです。例えば「take」にもいろんな意味があって、使い方を知らないという意味が分かりません。幸運なことに、ホストファミリーは夫婦そろって教師だったこともあり、たくさん教えていただきました(笑)。

金: 自分は高校や塾で授業を受けず、日本のアニメを見たりして独学で日本語を勉強しました。聞く力を身につけるだけならアニメは勉強になると思います。ただ、読み書きになると、やはり漢字は難しいです。同じ漢字でも、読み方が違うことがあるのがとても難しいです。

モモ: 私はハーフなので、子供の頃、日本に来たことがあり、日本語を聞きとることはできましたが、話すことはできませんでした。日本に





ついてもっと知りたいと思い、2017年に大阪の日本語学校に留学して日本語を勉強し、少し話せるようになりました。日本とドイツの文化は似ている所もあるけれど、日本は相手がどう感じるかを考えながら話すので、とても優しいと思います。ドイツは直接はっきり言うところがあります(笑)。

#### Q. 留学前にしておいた方がいいことは？

高吉：円安に備えておいた方がいいと思います。為替の変動で使えるお金の幅が大きく変わりますから。

金：そうですね。僕もお金は大切だと思います。家賃など生活費はどうしてもかかります。韓国にいた時はこれくらいならいいだろうと買い物をしていただけ、日本に来てからは、できるだけ安いものを買って節約するようになりました。貯金はあって困るものではありませんので、前もってしっかり準備しておくことが大切です。

モモ：あと、行った国でやってはいけないことを事前に調べておいた方がいいです。ドイツでは、普通に電車の中でお酒を飲んだり、大声で騒いでも何の問題もないですが、日本ではしてはいけません。ある程度は、事前に知識を持っていた方がトラブルが少なくてすむと思います(笑)。

#### Q. 留学を経験して、自分が変わったことは？

中坪：自分は決断力が身についたと思います。留学中は、何をやるのかどこに行くのかいろんな事を自分で決めなければいけません。そもそも留学に行くこと自体が大きな決断でしたし、留学する前とは決断力が全然違うと思います。

村上：人と違うことは間違っていることじゃないと思うようになりました。日本はグループディス

カッションをしていても、過半数が意見を言ったらそこに流れて、違う意見を言うこと疎外感を感じてしまうことがあるけど、海外は違います。異なる意見の中から生まれることがあるというか、変化を受け入れる許容範囲が広いと思います。

モモ：留学は自立の第一歩だと思います。私はドイツの地方の街から来ましたが、今から思うと自分の世界は狭かったと思います。留学をして他の人と出会って色々な意見を聞くと自分の世界が本当に広がったと感じています。



鄭：私は日本に来て「世界は広い」ということがわかりました。下関の人は、「下関は田舎だから」とよく言われるけど、自分にとっては特別な所です。私はここが本当に気に入っています。そして、他の国の留学生と話をしていると、日本も良いところだけど、他の国はどうなんだろうと興味を抱くようになりました。今こうやっていろんな所から来ている留学生と話しているのはとてもいい経験だと思います。

みなさん、新たな気づきが得られたようですね。リアルな体験談を聞けてよかったです。ありがとうございました！

## 国際交流センター Staff Message

国際交流  
センター長  
杉浦 勝章



異なる文化や考え方に触れることは、多様性が重視される現代において貴重な経験となるはずですが、ぜひ一歩踏み出してみましょう。

国際交流センター  
日本語担当教員  
猪又 由華里



海外留学だけでなく、学内にも国際交流のきっかけがあります。一緒に国際交流センターで日本や世界を知る経験をしませんか。

国際交流センター  
国際交流課長  
田中 香織



キャンパスには世界へ飛立ち、世界から舞い降りるためのステージがあります。一緒にそのステージに立ち多くの経験をしませんか。

国際交流センター  
国際交流課  
日田 智子



留学生と日本人学生が楽しく交流できるイベントを開催しています。みなさんの大学生活に彩りを添えられるようサポートします。

# 新任教員ごあいさつ



さるわたり つよし  
**猿渡 剛 教授**

【専門分野】 地域経済統合、自由貿易協定

若者は地域社会の貴重な担い手です。大学教育を通じて、明るく楽しく、そして前向きに問題の発見・解決に取り組むことのできる人材の輩出に努めてまいります。どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



こむら ゆき  
**小村 有紀 准教授**

【専門分野】 公共政策、人材開発

はじめまして。この度、経済学部公共マネジメント学科に着任しました、小村有紀です。これから、多くの人たちと関わりながら、様々な領域で活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



つるさわ まこと  
**鶴沢 真 教授**

【専門分野】 コーポレートファイナンス、銀行システム、決済システム

金融論や金融システム論を担当します。スタートアップやベンチャー企業の新しい資金調達手段について研究しており、またキャッシュレス決済等の銀行での実務経験を活かした授業を行ってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



こやなぎ しんじ  
**小柳 真二 准教授**

【専門分野】 経済地理学

前職のシンクタンクでは、九州をフィールドとした地域経済の調査研究や、地域経済データ・位置情報データプラットフォームの事業開発に携わってきました。大学教員として1年目、分からないことだらけですので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



いしかわ ともこ  
**石川 朝子 准教授**

【専門分野】 教育社会学、異文化間教育学

華僑華人をテーマに研究しています。2023年度は、専門演習I、異文化交流、ダイバーシティ、多文化共生、専門特講C、アカデミックリテラシーを担当します。今後は、多様性社会について学生と共に考えていきたいです。みなさん、よろしく申し上げます。



さとう あき  
**佐藤 亜紀 准教授**

【専門分野】 成人看護学、救急看護

昨年、自分自身を見つめなおすべく、一年かけて日本を旅しました。心の洗濯と意気込んで出発しましたが、思い出すのは各地で食べたご飯ばかり…自己成長したか不明ですが、下関でもおいしいものとの出会いを期待しています。



いしむら みゆき  
**石村 美由紀 准教授**

【専門分野】 母性看護学、助産学、看護教育、思春期学

下関出身。内日中学校卒業/下関西高等学校卒業。大学生と中学生の娘の母親。天職と思える助産師・看護師として11年間の臨床を経験し、その後、大学教員として福岡県立大学で20年間勤務してきました。大好きな下関にしっかりと貢献したいと思います。



たなか のぶひこ  
**田中 信彦 准教授**

【専門分野】 バイオインフォマティクス

門司区出身。高校卒業後、関東圏で生活していましたが、実家に近い下関にデータサイエンス学部が設置されることを知り帰郷しました。市大の新たな挑戦に伴走し、うつすらと記憶に残る関門エリアでの生活を上書き更新しながら、日々精進してまいります。



うえの みぐみ  
**上野 恵美 准教授**

【専門分野】 キャリア教育

市大卒業後、銀行員、自営業(社会保険労務士)を経て、19年間大学生の就職支援に携わってきました。最新の理論や研究を踏まえながら、キャリア教育担当として、学生が希望する将来に向かえるよう伴走していきたいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



にしだ いくこ  
**西田 郁子 准教授**

【専門分野】 流通論

今年度、国際商学科に着任しました西田郁子と申します。担当科目は流通論、研究は食品産業や地域産業のビジネスシステムに注目しています。地域産業の持続可能性を高めるビジネスの仕組みを、学生の皆さんと考えていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

## 今年4月より本学に着任された先生方です。どうぞよろしくお願いたします!



ふるしょう なつか  
**古庄 夏香 准教授**

【専門分野】基礎看護学、看護理論、看護学教育

新学部設置準備室に着任した古庄夏香です。専門は看護学(基礎看護学)です。私は北九州市で生まれ育ったので、関門エリアの教育に携わることができ光栄です。大好きな海と愛犬2匹に癒されながら頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いたします。



のつ たかおみ  
**野津 隆臣 講師**

【専門分野】応用ゲーム理論

本年度4月に着任いたしました野津隆臣と申します。のんびりして「のんき」な性格ですが、仕事は妥協せず「謹厳実直」に取り組む覚悟です。特に教育・研究分野に従事するからには「誠実」に頑張ります。何卒よろしくお願いたします。



たかた きよみ  
**高田 清美 准教授**

【専門分野】英語教育、学校臨床心理学

岡山県から下関の住人になって1か月が過ぎました。下関の人の温かさやおいしい食べ物に触れて第2の故郷になりつつあります。学生の皆さんが英語にとても一生懸命取り組んでくれるので授業が楽しくて仕方ありません。Never give up!を合言葉にがんばります。



ふくだ たつき  
**福田 龍樹 講師**

【専門分野】無線通信工学、信号処理、機械学習

専門は無線通信、つまりスマートフォンで高速通信する方法をシミュレーション上で研究していますが、シミュレーションで解決できるものは何でも研究対象です。最近サイバーセキュリティにも興味を持っています。どうぞよろしくお願いたします。



いのまた ゆかり  
**猪又 由華里 講師**

【専門分野】日本語教育学、年少者日本語教育

日本語の授業を担当いたします猪又由華里と申します。留学生をはじめ、留学や国際交流に興味のある皆さんと一緒に学内の国際交流活動促進のために、様々なことに取り組みたいと思ひています。よろしくお願いたします。



まつうら けんじ  
**松浦 健二 講師**

【専門分野】薬理学

令和5年4月より教養教職機構に講師として着任いたしました、松浦健二と申します。私は、データサイエンスの知識とスキルを使って、認知症の予防薬/治療薬の探索を行ってきました。今後もこの研究テーマに取り組み、社会に貢献できればと考えております。



おー ひやんそん  
**呉 香善 講師**

【専門分野】韓国語教育学、韓国語教授法

これまで約25年間韓国語教育に携わり、韓国語を学ぶことで、学生たちの人生が劇的に変わる様子を数多く見てきました。これからも学生たちと一緒に言葉が理解できる喜びを分かち合い、異文化や多様な価値観を知る楽しさを体験していきたいと思います。よろしくお願いたします。



つかはら  
**塚原 ひとみ 特命教授**

【専門分野】看護管理学、看護教育学、母性看護学

初めてお産で取り上げた赤ちゃんは今年で45歳になります。助産師として働いた後、約30年間看護教育に携わりました。2年前に定年退職しスローライフを満喫しました。下関で働くのは初めてです。これまでの経験を活かして新学部設置を進めてまいります。



じょ めい  
**徐 明 講師**

【専門分野】ライフサイエンス

初めまして、徐明と申します。中国の大連出身です。本年4月より着任しました。2023年度はパソコン活用I、外書講読の授業を担当しております。私の座右の銘は「雨垂れ石を穿つ」です。小さな努力でも根気よく続けてやれば目標達成できると思ひています。



かとう ひでお  
**加藤 秀男 特命准教授**

【専門分野】英語教育、心理学

今年度から下関市立大学で研究・教育活動に従事できることを、大変うれしく思っております。下関市は、その歴史に加え、食文化の充実した街というイメージがあり、大変魅力を感じています。皆様と協力しながら、地域のニーズに合った活動を行ってまいります。



# OPEN 2023 CAMPUS

8/5 (Sat) 6 (Sun)

10:00~15:00 ※両日とも

事前申込制



詳しくは、  
こちらの  
二次元コード  
から!



**オリジナルグッズプレゼント!**

**無料 ランチ券プレゼント!**

**無料 送迎バス運行!** ▶JR幡生駅  
▶JR新下関駅・東口

## プログラム

- 大学紹介
- 入試説明会
- 学部・学科紹介 / 模擬講義
- 小論文対策講座
- 個別相談
- 市大生と語ろう
- キャンパスツアー ほか

## 速報

### キャンパス整備、着々と進行中!

2024年4月のデータサイエンス学部(仮称・認可申請中)の設置に向け、今年1月に新校舎の建設工事がスタートしました。新校舎は厚生会館の西側に位置し、講義室や研究室のほか学生エリア(ラウンジ)等で構成する4階建て、延べ床約2500㎡の建物です。現在、2024年4月の供用開始を目指して順調に工事が進められています。



また、新校舎の建設にあわせて、プロムナードの整備が計画されています。これは、本館北側の駐車場エリアや厚生会館前のキャンパスプラザなどを一体的にリニューアルしようとするものです。具体的には、レンガで舗装された並木道、芝生の広場や木々の周りにはベンチやテーブルを設置した木陰の広場、イベント等が開催できる広場などを配置することが計画されています。プロムナードは新校舎とともに2024年4月の供用開始が予定され、新学部の設置とともに多様な学生が本学に集うこととなります。学生が木陰で休憩や食事をしながら会話を楽しんだり、あるいはサークル等のミーティング、大学祭の会場など、多様な学生の交流の場として活用され、快適で充実したキャンパスライフが想定されます。本学に新たな魅力が加わり、未来に活躍する人材の育成にも大きく貢献することが期待されます。



※新学部の設置計画は予定であり、内容に変更が生じる場合があります。

## 自著を語る 連載企画

### 『日本小売企業の国際マーケティング—アジア進出の軌跡と国際知識移転プロセス—』

同文館出版 A5・262頁、2022年9月

国際商学科 教授 柳 純

日本の小売業の主な業態である百貨店やスーパーマーケット、コンビニエンスストア等が海外進出して以来、100年が経過している。本書の特徴は、日本小売企業の国際展開が「進出→撤退」で完結していたところに、少数の事例ではあるが、2000年以降に再進出が生じている点を鑑みて、「進出→撤退→再進出」という新たな軸を設定し、主要小売企業の国際マーケティング行動を解明している点である。

世界的な大規模小売業者(グローバル・リテラー)との競争が激化するなかで、はたして日本小売企業が国際市場で適応することは可能であろうか。

コロナ禍で「買物行動の変容」を意識せざるを得ない状況下で、これまでの日本の小売企業の国際展開やマーケティング行動を知っていただく機会になれば幸いである。

